

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	入居時に「重篤化した場合における対応及び看取りに関する指針」を説明し、終末期における利用者・家族様の希望を主治医を含めて方向性を定めているが看取りは行っていない。	利用者にとって好ましい関係が培われた事業所の利点を生かし、また時代の状況・ニーズも鑑み、住み慣れた場所で最後を迎えたいという利用者様、家族の要望に応える(看取り実施)可能性を検討する。	看取りを可能にできる為にまずは医療連携体制の構築から利用者様の体調管理にできるかぎり長くご利用いただける環境整備。主治医・協力医療機関・家族様・スタッフへの理解と周知。研修等を行い整備をすすめていく。	ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。